

←ていねいに引っぱってください。別冊解答になります。

中学基礎がため100%

できた! 中学社会

地理 下

別冊
解答と解説

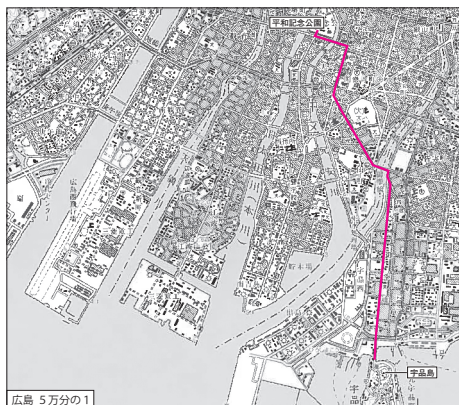
KUMON

1 地域調査の手法

スタートドリル

P.6,7

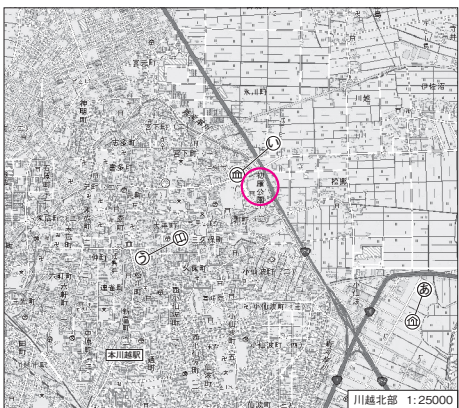
1 (1) (下の図)



- (2) ルートマップ (3) イ
(4) 流線図

考え方 (4) 流線図は、人やものの動きの方向と量を示す地図。

2 (1) (下の図)



- (2) 㐀 (3) 750m
(4) 㐁 オ 㐂 ア 㐃 イ

考え方 (3) 地図の「1:25000」は、2万5千分の1を示す。3cm×25000=75000cm=750mとなる。
(4) 㐁は2006年、㐂、㐃は2002年から使われるようになった。

1 地域調査の方法

P.8,9

- 1 (1) 自然 (2) 人口 (3) 産業
(4) 歴史や文化

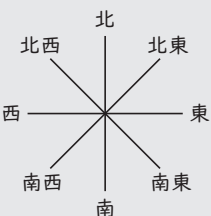
考え方 (1) 地形、気候、災害などから、その地域の自然のようすがわかる。
(3) 農業や工業などのようすである。
(4) 地域の過去のことがわかる。

- 2 (1) 文献調査 (2) 聞き取り調査
(3) 野外調査 (4) ルートマップ
(5) レポート

考え方 (4) 歩くコースをかき込んだ地図。2万5千分の1か5万分の1の地形図を利用することもできる。
(5) 報告、報告書などの意味の言葉。

- 3 (1) 南西 (2) ア、ウ
(3) ルートマップ (4) イ

考え方 (1) ハ方位とは、右の図のこと。
(2) ア地形図の北部の99は標高を表している。イは3cm×25000を計算すると75000cmは750mとなる。



2 身近な地域の調査

P.10,11

- 1 (1) 縮尺 (2) 北 (3) 等高線
(4) 20m (5) 急

考え方 (3)(5) 土地の起伏のようすが、等高線によって表されている。等高線の間隔がせまいところは傾斜が急で、広いところはゆるやかである。

- 2 (1) 5万分の1
(2) 㐀 市役所 㐁 小・中学校

㊦ 郵便局 ㊦ 果樹園

考え方 (1) 地形図中に示されている。
 (2) ㊦は学校で学ぶ文字の「文」を記号化したもの。㊦は昔の呼び名である逋信省(テイシンショウ)のテを図案化したもの。

- 3** (1) 東 (2) 南西 (3) 北東
 (4) 田(水田) (5) 2000m
 (6) ㊦ 工場 ㊦ 桑畑
 ㊦ 寺院
 (7) 80~90m (8) 洪水

考え方 (1) 特に方位記号がない場合、地図では上が北になる。

まとめのドリル

P.12,13

- 1** (1) 国土地理院 (2) 等高線
 (3) B

考え方 (3) 等高線の間隔がせまい所を選ぶ。

- 2** (1) イ (2) エ
 (3) ア

考え方 (1) 100mと150mの等高線の間に4本の線があるので、10mごとに等高線が引かれている。
 (2) アは、間に標高130mの山があるので見えない。イのQは広葉樹林の記号。ウは、この地図からはいいきれない。エは、団地から学校へは下り坂である。

- 3** (1) ウ (2) 1.5km
 (3) ア, ウ

2 日本の特色①

スタートドリル

P.16,17

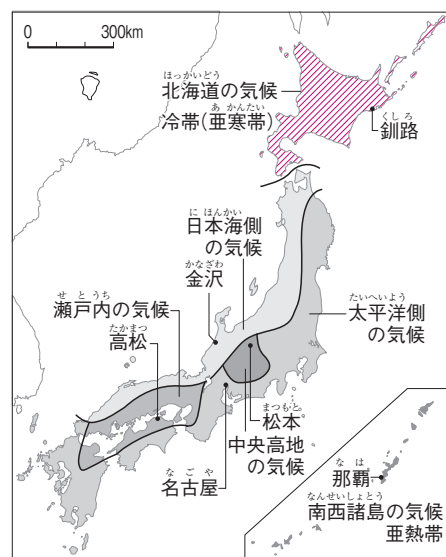
- 1** (1) (下の図)



- (2) アンデス山脈, ロッキー山脈
 (3) アルプス山脈, ヒマラヤ山脈
 (4) 環太平洋造山帯

考え方 (1) 環太平洋造山帯は太平洋周辺地域に分布する山地・山脈の連なり。アルプス・ヒマラヤ造山帯はユーラシア大陸の南の縁を東西に走る山地や山脈のつながりのこと。世界の高い山脈は、この二つの造山帯(変動帯)に集中している。
 (4) 日本列島は、ほぼ全域が環太平洋造山帯に属している。

- 2** (1) (下の図)



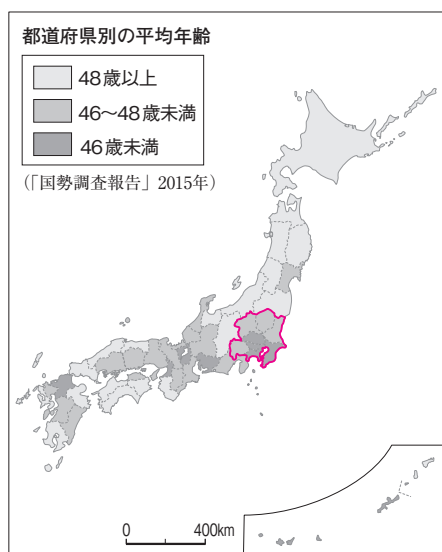
- (2) 冷帯 (亜寒帯)
 (3) ① 太平洋側の気候
 ② 中央高地の気候
 ③ 日本海側の気候
 ④ 瀬戸内の気候
 (4) 亜熱帯

考え方 (2) 冬の寒さが厳しい北海道は、冷帯(亜寒帯)に属している。
 (4) 南西諸島は温帯に属しているが、温暖であることから亜熱帯と呼ばれることもある。

- 3** (1) 津波 (2) 噴火 (3) 気象災害
 (4) 台風 (5) 防災マップ

考え方 (1) 高潮は、台風や発達した低気圧によって海面の水位が高くなる現象。
 (3) 干害は雨が降らないことで起こる気象災害。それに対して(2)の噴火は火山という地形(土地)が深くかわる土地災害。
 (5) 防災マップは「ハザードマップ」と呼ばれることが多い。

- 4** (1) (下の図)



- (2) 低い (3) 中国・四国
 (4) 5分の1

考え方 (3) 46歳未満の階級にあてはまるのは東京・埼玉・神奈川・千葉・愛知・滋賀・大阪・福岡・沖縄の9都府県。

1 日本の自然環境

P.18,19

- 1** (1) 環太平洋造山帯
 (2) アルプス・ヒマラヤ造山帯
 (3) 日本アルプス
 (4) フォッサマグナ

考え方 (1) アンデス山脈は南アメリカ大陸西部、ロッキー山脈は北アメリカ大陸西部に、それぞれ南北に連なる山脈である。
 (2) ユーラシア大陸南部を東西に連なる。
 (3) ヨーロッパのアルプス山脈になぞらえて「日本アルプス」と呼ばれる。飛騨山脈は北アルプス、木曽山脈は中央アルプス、赤石山脈は南アルプスと呼ばれている。

- 2** (1) 黒潮 (2) 温暖湿潤気候
 (3) リアス海岸 (4) 三角州

考え方 (3) わが国では三陸海岸、若狭湾、志摩半島などがよく知られる。ノルウェー沿岸部などに見られるフィヨルドは、氷河によって削られてできた海岸地形である。
 (4) 川が海や湖に注ぐ河口付近にできる。

- 3** (1) C・エ (2) B・ウ
 (3) E・ア (4) D・オ
 (5) A・イ

考え方 ア～オの雨温図のうち、冬の降水量が多いウは日本海側の気候、夏の降

水量が多い工は太平洋側の気候であることがわかる。残る三つはいずれも年間降水量が少ないが、1・2月の気温が高い順に、アが瀬戸内の気候、オが中央高地の気候、イが北海道の気候と判断できる。なお、アは岡山、イは旭川(北海道)、ウは新潟、工は東京、オは松本(長野県)にあてはまる。

- 4 (1) 大陸棚 (2) 扇状地
(3) 潮境 (潮目)

考え方 (2) 河口付近に堆積してできる三角州と区別する。

2 自然災害と防災への取り組み P.20,21

- 1 (1) 津波 (2) 土石流 (3) 干害
(4) 高潮

考え方 (2) 火砕流は、火山噴火のとき、熱いガスと火山灰などとともに流れ下る現象。
(4) 「潮境」は「潮目」ともいい、暖流と寒流がぶつかるポイント。

- 2 (1) A 公助 B 共助 C 自助
(2) ① A ② C ③ B

考え方 国や地方公共団体に任せるだけでなく、日頃から災害に対して、自分で準備しておくことが大切である。

- 3 (1) 災害救助法
(2) 被害状況の報告
(3) 自衛隊

考え方 (1) 「災害救助法」は、災害時の緊急支援が中心。避難所・仮設住宅・物資の供給・医療活動などが行われる。

(3) 救助活動や復旧支援などが行われる。

- 4 ① 減災
② ハザードマップ (防災マップ)

考え方 自然災害は、人間の力ではなくすることはできないため、ハザードマップや、防災計画は、可能な限り被害を減らすという考え方で作成されている。

3 人口に見る日本の特色 P.22,23

- 1 (1) 15 (2) 65 (3) ドーナツ化
(4) 過疎 (5) 少子化

考え方 (1)(2) 0～14歳までを年少人口、65歳以上を老年人口、15～64歳までを生産年齢人口と呼ぶ。
(5) 「都市化」は建物の高層化などの都心部の形成の変化、または都市の生活習慣や文化が、周辺の地域に拡大することをいう。

- 2 (1) 人口ピラミッド
(2) イ、ア、ウ

- 3 (1) 生産年齢人口 (2) 老年人口
(3) ① 50 (52/51.7) ② 都市圏
③ 東京圏

考え方 (2) 継続して割合が増加しているのは、65歳以上の老年人口。年少人口、生産年齢人口は減少傾向。

- 4 (1) 少子高齢化
(2) ドーナツ化現象

まとめのドリル P.24,25

- 1 (a) 中部地方 (b) 北陸
(c) 茨城県 (d) 長野県
(e) 愛知県 (f) 兵庫県

考え方 日本の地域区分のうち、47都道府県(1都1道2府43県)とともによく用いられるのは、日本を北海道、東北、関東、中部、近畿、中国・四国、九州の七地方に分けるものである。このうち中部地方を中心に、北陸、中央高地、東海の三つに分けられる。中国・四国地方を、山陰、瀬戸内、南四国の三つに分けることもある。

2 (1) 奥羽山脈 (2) 最上川

考え方 (1) 飛騨・木曽・赤石の三つの山脈は、3000m前後の高山が連なることから、「日本の屋根」「日本アルプス」などと呼ばれる。
(2) 山形県を南北に貫いて流れる川。山形盆地は果樹栽培が、庄内平野は稲作がさかんなことで知られる。

3 (1) ① 上越 ② 東京 (2) 北西の季節風 (3) 梅雨

考え方 (1) ①は冬の降水量が多いことから日本海側の気候、②は夏の降水量が多いことから太平洋側の気候と判断できる。
(2) 北陸に雪が多く降るのは、ユーラシア大陸から吹く北西の季節風が、暖流の対馬海流が流れる日本海を通るときに多くの水蒸気を含み、越後山脈などの山地にあたって上昇し雲をつくるためである。こうして日本海沿岸部に多くの雨や雪をもたらした季節風は、乾いた風となって太平洋側に吹きおろすため、関東地方などでは冬の間、晴天が続くことになる。
(3) 日本付近に停滞する梅雨前線の影響で、6月から7月にかけて多くの雨が降ることになる。

4 (1) ウ (2) つぼ型 (3) 死亡

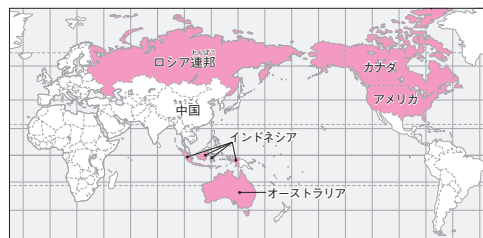
考え方 出生率と死亡率が高いと、富士山型となる。医療などが発達してくると、つりがね型に変わり、少子高齢化が進むとつぼ型に変わる。

3 日本の特色②

スタートドリル

P.28,29

1 (1) (下の図)



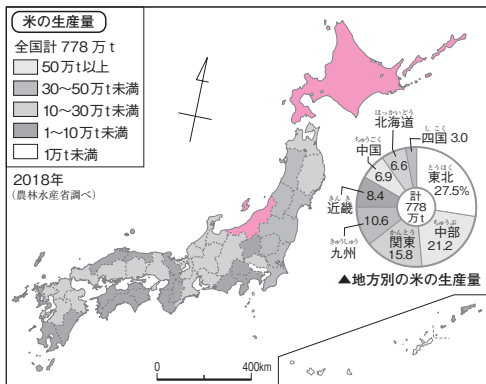
(2) オーストラリア、インドネシア

考え方 (2) 石油の産出地域が西アジアに集中しているのに対して、石炭は世界に広く分散している。日本はオーストラリアや東南アジア、北アメリカなどいろいろな地域から輸入している。

2 (1) 火力発電 (2) 原子力発電 (3) 再生可能エネルギー

考え方 (1) 日本の火力発電所は石油・石炭・天然ガスなど、ほとんどが外国から輸入される燃料で発電するため、臨海部につくられる。水力発電所は川の上流にあるダムを利用して発電するため、内陸部に多い。
(3) 再生可能エネルギーは二酸化炭素を出さない、資源が減らないなどの利点があるが、天候などの外部環境に左右されるという欠点がある。

3 (1) (下の図)



- (2) 北海道, 新潟県
(3) 東北

考え方 (2) 2018 年における都道府県別の米の生産量で 50 万 t 以上は, 新潟・北海道。続いて秋田の 49 万 t で, 年によって順位の変動はあるが, ほとんどの年でこの 3 道県が上位を占めている。

(3) 秋田平野や庄内平野など, 多くの水田単作地帯のある東北地方は, 全国の米の生産量の約 4 分の 1 を占めている。

4 (1) (下の図)



- (2) ウ

考え方 (2) 関東地方では, 千葉県には新幹線は通っていない。

1 日本の資源と工業

P.30,31

- 1 (1) 石炭 (2) 火力発電
(3) 太平洋

考え方 (1) 石油や石炭, 天然ガスなどのような, 地中に堆積した動植物などが, 長い年月をかけて変成してできたもののうち, 燃料として用いられるものを化石燃料という。化石燃料はいずれも炭素を含むため, 燃やすと二酸化炭素が生じる。

(2) 火力発電は, 石油, 石炭, 天然ガスなどを燃焼させて得た熱で水を沸騰させ, 発生した水蒸気のでタービンを回すなどして, 発電する方法である。

- 2 (1) サウジアラビア, アラブ首長国連邦
(2) オーストラリア, インドネシア
(3) オーストラリア, ブラジル

考え方 (1) 石油は, 全輸入量の 8 割以上をペルシャ湾沿岸地域から輸入している。化石燃料の一つである天然ガスは二酸化炭素排出量が比較的少なく, 近年, 輸入量が増えてきている。また, アメリカ合衆国からシェールガスの輸入も始まっている。シェールガス, シェールオイルは化石燃料ではない天然燃料として注目されている。

- 3 (1) ① 北陸工業地域
② 阪神工業地帯
③ 瀬戸内工業地域
④ 北九州工業地域
(2) 太平洋ベルト
(3) 中京工業地帯
(4) 京葉工業地域
(5) ① 加工貿易
② 貿易摩擦

③ 空洞化

考え方 (4) 京葉工業地域では、市原などに石油化学工業が発達している。

2 日本の農林水産業と商業 P.32,33

- 1 (1) 食料自給率 (2) 高齢化
(3) せまく (4) 機械化
(5) 高い

考え方 (1) 食料自給率とは、国民が消費する食料のうち、国内の生産でまかなえる比率。日本の食料自給率は、他の先進国と比べても37% (2018年) と低い。
(2) 基幹的農業従事者の68.5%が、65歳以上の高齢者となっている (2018年)。
(5) アメリカなどでは広い農地で大型の機械を使い、労働者をやとって効率よく生産する企業的な農業が行われ、農産物の価格が安い。また、アジアなどでは人件費が安いことから、農産物を安く生産できる。

- 2 (1) 輸入材 (2) 200
(3) 養殖漁業

考え方 (1) 海外から安い木材を輸入するようになったため、国内の林業は生産がのびなやんでいる。
(2) 1970年代以降、各国が沿岸から200海里 (約370km) 以内の海域を排他的経済水域とし、外国漁船の操業を制限するようになったため、日本の遠洋漁業は打撃を受けた。
(3) いけすやいかだなどを利用して、魚や貝、海草などを育てて出荷するもの。栽培漁業とともに、「育てる漁業」と呼ばれる。

- 3 (1) 80 (2) だいでず、小麦
(3) 米 (4) 安い

考え方 (4) 外国産に対して、国内の農作物は、品質の良さや安全性などを発信することで対抗している。

- 4 (1) 第一次
(2) 加工して生産をする
(3) 第三次

考え方 (1) 農林水産業を第一次産業という。
(3) デジタルのアニメなどは、サービス業と同じ第三次産業。

3 世界と日本の結びつき P.34,35

- 1 (1) ハブ (2) IC
(3) ① 石油 ② 自動車

考え方 (1) 日本のおもなハブ空港は、東京国際空港 (羽田空港)、成田国際空港である。
(2) 航空輸送は重い貨物の輸送には適さず、運賃も高い。しかし、ICなどの電子部品や貴金属は、小型で軽量であるため輸送に問題はなく、価格が高いため航空機を利用しても採算がとれる。近年は生鮮食料品の輸送に利用されることも多くなっている。
(3) 船による輸送は時間がかかるが、一度に大量の貨物を運べるため、輸送費は安く済む。そのため、石油や石炭、液化天然ガスなどの資源・原料や、自動車のような大型の工業製品の輸送に船が利用される。

- 2 (1) 高速道路 (2) 短縮
(3) ICT (4) スマートフォン
(5) 約80%

考え方 (1) 一方で、地方の都市では人口減少のため公共交通機関が廃止されるといった問題もおきている。

- 3** (1) **自動車** (2) **鉄道**
(3) **減っている。**

考え方 (3) グラフの輸送重量を示す数値に注目する。

- 4** (1) **インターネット**
(2) **② スマートフォン** ① **固定電話**
(3) **情報化社会**

考え方 (3) このような社会の傾向がさらに高まることを高度情報化社会と呼ぶこともある。

まとめのドリル

P.36,37

- 1** (1) ① **f・サウジアラビア**
② **h・オーストラリア**
(2) **鉄鉱石**
(3) **LNG**

考え方 (1) ①世界有数の産油国。日本にとって最大の輸入相手国である。②日本にとって石炭や鉄鉱石の最大の輸入先。
(2) 1位のオーストラリア、2位のブラジルは覚えておこう。

- 2** **ア** **阪神工業地帯**
イ **京浜工業地帯**
ウ **瀬戸内工業地帯**
エ **中京工業地帯**

考え方 機械工業の割合が60%以上ある工は中京工業地帯。同じく機械工業の割合が50%を超えるイが京浜工業地帯である。また、化学工業の割合が20%以上を占めるウは瀬戸内工

業地域。金属工業の割合の高いアは阪神工業地帯である。

- 3** (1) **A 北海道** **C 埼玉県**
D 和歌山県 **E 高知県**
(2) **C 近郊農業**
E 施設園芸農業、促成栽培

考え方 (1) 農業産出額が最も多く、特に畜産の産出額が多いAは北海道。農業産出額がAに次いで多く、やはり畜産の産出額が多いBは鹿児島県。人口が最も多いCは埼玉県。果物の産出額が多いDは和歌山県。野菜の産出額が多いEは高知県である。

- 4** (1) ① **制限** ② **約9分の1**
(2) **栽培漁業**

考え方 (1) 1970年代以降、各国が設定するようになった排他的経済水域(経済水域ともいう)は、沿岸から200海里(約370km)以内の海域の水産資源や鉱産資源について、沿岸国に権利を認めるもの。したがって、この海域での外国漁船の操業は制限される。

定期テスト対策問題

P.38,39

- 1** (1) **② 信濃川** ① **利根川**
(2) **日本アルプス (日本の屋根)**
(3) **I 鹿児島** **II 上越**
(4) **A 雪どけ** **B 台風**

考え方 (3) Iは夏に雨の多い太平洋側の気候、IIは冬の降水量が多い日本海側の気候である。
(4) Aは最上川の中流付近。この地点で4月の流量が最も多くなっているのは、上流の山地の雪どけ水が流

入するためである。Bは吉野川^{よしの}の中流付近。この地点では9月の流量が最も多くなっているが、これは台風^{あきさめ}や秋雨前線^{えいきょう}の影響で、この時期に多くの雨が降ることによる。

- 2 (1) ① オ ② エ ③ ウ
 (2) A 京浜工業地帯^{けいひん}
 B 中京工業地帯
 (3) 太平洋ベルト
 (4) 栽培漁業^{さいばい}

【考え方】 (1) ①は高知平野、②は野辺山原^{のべやまはら}など八ヶ岳山ろく、③は埼玉県から茨城県にかけての地域。
 (4) 養殖漁業と混同しないようにすること。

- 3 (1) ア (2) ① 西 ② 果樹園^{かじゆえん}
 (3) 扇状地^{せんじょうち} (4) 博物館 (美術館)

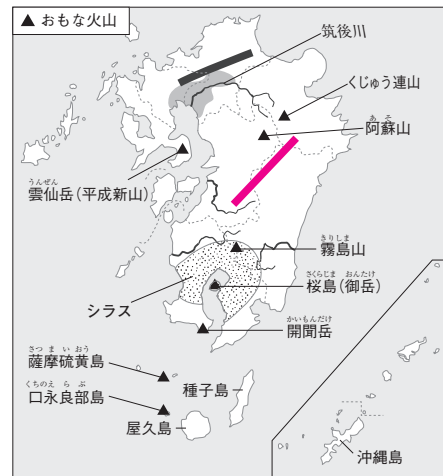
【考え方】 (1) Aの標高は約440m、Bの標高は738mである。等高線が10mごとに引かれていることに注意する。
 (2) ① 川の東側と西側の等高線を見ると、東側の方が標高が高い。
 (3) 河川が山地から平野に出たところに土砂が堆積^{たいせき}してできる地形である。水はけが良く、果樹栽培に向いている。

4 九州地方

スタートドリル

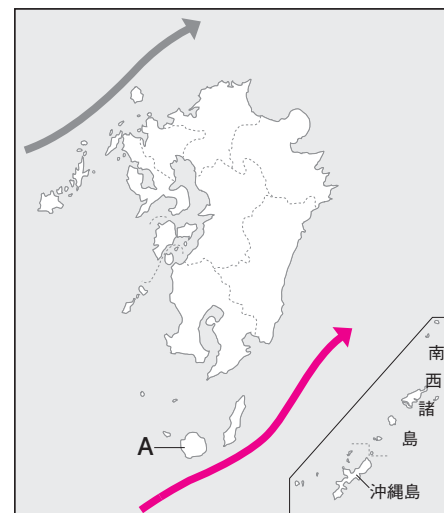
P.42,43

- 1 (1) ① (下の図) ② 阿蘇山^{あそ}
 ③ 熊本 (市)



- (2) 筑紫平野 (3) シラス

- 2 (1) ① (下の図) ② さんご礁^{しょう}
 ③ 屋久島^{やくしま}

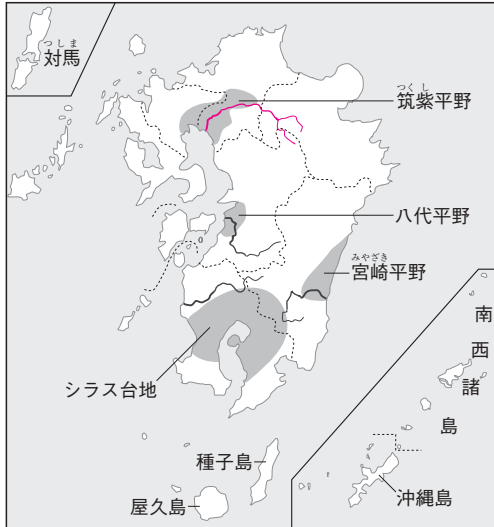


- (2) 台風 (3) 高潮^{たかしお}

【考え方】 (1) ②沖縄では、1月の平均気温が15℃以上の地域がほとんどである。
 (3) 高潮は、大気圧力が低下することによる海面の上昇^{じょうしょう}と、強風による

り湾の奥に海水が吹きよせられることによる海面の上昇の二つの原因がある。

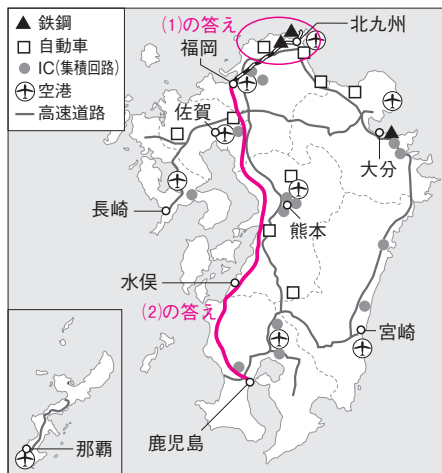
3 (1) (下の図)



- (2) 二毛作
(3) ① 宮崎平野 ② 筑紫平野

考え方 (2) 米のあとにつくる作物を裏作という。熊本地方では、畳表の原料となるいぐさを栽培する。

4 (1) (下の図) (2) (下の図)



- (3) アイシー IC(集積回路) 工場
(4) ① 北九州 ② 水俣
③ 那覇

考え方 (2) 2011年に博多(福岡県)～新八代(熊本県)が開業し、全線が開通した。

1 自然と交通

P.44,45

- 1 (1) 九州山地 (2) 阿蘇山
(3) 別府 (4) 福岡 (5) 沖縄島

考え方 (1) 九州を南北に分けている山地。
(2) 九州のほぼ中央にある火山。
(5) 沖縄は第二次世界大戦で、日本で唯一の住民をまきこんだ地上戦が行われ、多数の死傷者が出た。

- 2 (1) 高潮 (2) 赤土
(3) エコタウン

考え方 (1) 台風は洪水や土砂くずれなども引き起こす。

- 3 (1) 筑紫山地 (2) B 筑紫平野
C 宮崎平野 (3) シラス台地
(4) 地熱発電所 (5) ア・福岡(市)

考え方 (4) 地中の熱水や熱い水蒸気を利用してタービンを回し、発電するしくみ。

- 4 (1) 亜熱帯 (2) 台風

考え方 (2) 沖縄は台風の通り道にあっている。また、沖縄は5月中旬から6月末にかけて、梅雨となる。

2 九州の農業

P.46,47

- 1 (1) 有明海 (2) 米
(3) 施設園芸農業 (4) みかん
(5) さとうきび

考え方 (2) 筑紫平野は、九州有数の米の産地。

(4) 南向きの斜面で栽培されており、九州で全国の約4分の1を生産。

- 2 ① シラス ② 畑作
③ ビニールハウス ④ 促成栽培

考え方 ①② 白っぽい色をした火山の噴出物。水を通しやすいので、田としては利用できない。
③④ ビニールハウスや温室を使った施設園芸農業が行われている。

- 3 (1) 筑紫平野 (2) 宮崎平野
(3) ① 黒潮 (日本海流)
② あたたかい (温暖な)
(4) シラス
(5) ア 鹿児島 イ 宮崎
(6) ブランド (7) 二期作

考え方 (7) 二期作は、同じ作物を一年に二度つくること。二毛作は異なる作物をつくること。

3 九州の工業

P.48,49

- 1 (1) 八幡 (2) オーストラリア
(3) 石油 (4) 自動車

考え方 (3) エネルギー革命という。また、海外からも安い石炭が輸入された。

- 2 (1) 苅田町 (2) 水俣
(3) 長崎 (4) 久留米
(5) 大分

考え方 (1) 福岡県の苅田町や宮若市に自動車工場がつくられた。
(3) 鎖国時代に、中国・オランダとの貿易の窓口であった。

- 3 (1) 金属 (工業) (2) 八幡製鉄所
(3) 筑豊炭田 (4) エネルギー革命

考え方 (2) この製鉄所の建設によって、この地域の工業が発展していった。
(3) 八幡製鉄所の創業によって、ますます発展していった炭田。最盛期には、全国の半分以上の石炭を産出していた。

- 4 (1) シリコンアイランド
(2) 高速道路沿い、空港の近く
(3) ① 軽い ② 高い

考え方 (1) ICは、シリコンを材料としてつくられている。
(3) 軽くて高価なため、航空機で輸送しても採算がとれる。

まとめのドリル

P.50,51

- 1 (1) ア・福岡 (市)
(2) 沖縄県・那覇市
(3) ① 鹿児島 ② シラス
③ 豚 (4) 高い

考え方 (1) 九州地方の政治・経済・文化の中心となっている。
(3) 第二次世界大戦後、用水路の建設など開発が進み、畑作や畜産がさかんになった。

- 2 (1) 石炭 (2) 北九州
(3) D・水俣 (市) (4) 環境
(5) シリコンアイランド
(6) 高速道路
(7) 高価・軽い・小さい

考え方 (1) 筑豊炭田など多くの炭田と炭鉱があったが、1960年代のエネルギー革命により石炭の需要が減ったことと、海外から安い石炭が輸入されるようになったことから、すべての炭鉱が閉鎖に追いこまれた。

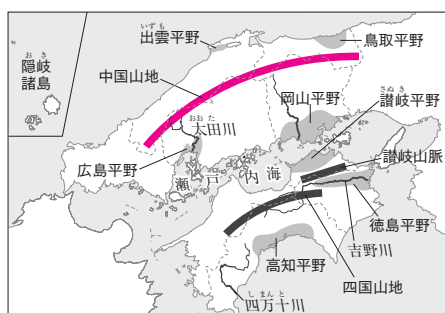
- (3) 1950～60年代に、化学肥料工場が海に流したメチル水銀が原因で、水俣病と呼ばれる公害病が発生した。

5 中国・四国地方

スタートドリル

P.54,55

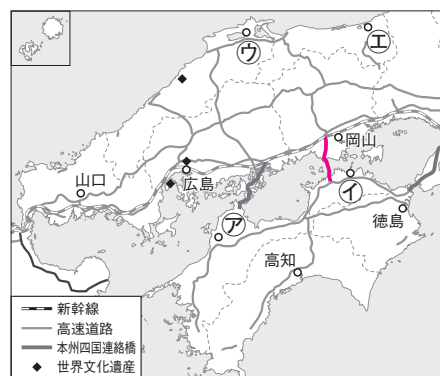
1 (1) (下の図)



- (2) 山陰 (3) 太平洋側
(4) 季節風 (5) イ
(6) 讃岐平野

- 考え方** (2) 中国地方のうち、中国山地より南の地域は山陽と呼ばれることもある。
(5) 年間降水量が少ないことがポイントになる。
(6) 近年は吉野川の水を引く香川用水から水を得られるようになったため、ため池は減ってきている。

2 (1) (下の図)

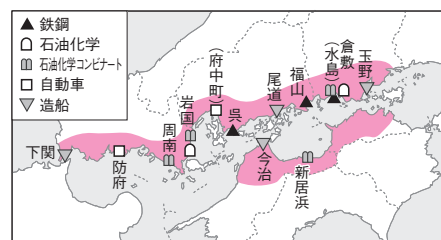


- (2) ア 松山市 (イ) 高松市
ウ 松江市 (エ) 鳥取市
(3) 広島市

- 考え方** (1) 三つのルートからなる本州四国連絡橋のうち、最も早く開通した。
(2) 県名と県庁所在地名がちがう県は、中国・四国地方には三つある。

3 (1) 瀬戸内工業地域

(2) (下の図)

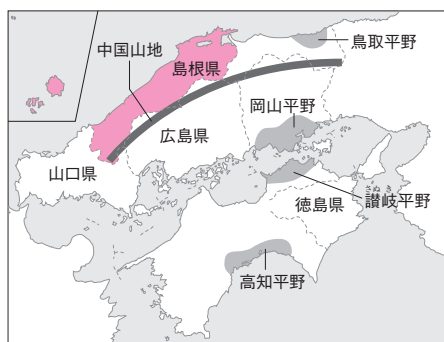


- (3) 石油化学工業 (4) 造船業
(5) 化学工業

- 考え方** (2) 瀬戸内海沿岸に発達した工業地域。第二次世界大戦前からのせんいや造船などに加え、戦後、鉄鋼や石油化学などの重化学工業が発展した。
(5) グラフから判断する。

- 4 (1) ① 讃岐平野 ② 高知平野
③ 鳥取平野 ④ 岡山平野
⑤ 広島県 ⑥ 愛媛県

(2) (下の図)



- 考え方** (1) ②ビニールハウスでなすやきゅうり、ピーマンなどの夏野菜を、秋から春にかけて栽培している。
⑤広島湾を中心に行われている。

1 自然と交通

P.56,57

- 1** (1) 瀬戸内 (2) 四国山地
(3) 瀬戸内
(4) 山陰
(5) 児島～坂出

- 考え方** (1) 瀬戸内海をはさんだ地域のこと。
(4) 夏に雨が多いのは、太平洋の沿岸である。
(5) 岡山県倉敷市と香川県坂出市を結ぶルートである。

- 2** ① 原子爆弾 ② 平和記念都市
③ 地方中枢都市 ④ 自動車工業

- 考え方** ② 原水爆禁止を世界にうたえる都市づくりを行ってきた。

- 3** (1) 鳥取 (2) A 中国山地
B 四国山地
(3) C 明石海峡大橋
D 大鳴門橋 E 瀬戸大橋
4 (1) A 対馬海流
B 黒潮 (日本海流)
(2) 北西の季節風 (3) 冬

- 考え方** (1) 中国・四国地方を表しているの
で、Bは親潮ではない。
(2) 大陸から太平洋に向かって吹く
風である。

2 瀬戸内の産業

P.58,59

- 1** (1) A 機械 B 化学
C 金属 (2) 倉敷、周南

- 考え方** (1) 全国の順位は機械・金属・化学
の順であるが、瀬戸内は機械・化
学・金属の順になる。
(2) 周南(かつての徳山)には石油化
学コンビナートがある。

- 2** (1) みかん (2) 宇和海
(3) かき (4) 栽培漁業
(5) レモン

- 考え方** (1)(2) 宇和島を中心とする宇和海沿
岸が、みかん栽培の中心である。
(5) レモン・みかんはブランド化さ
れ、全国に出荷されている。

- 3** (1) ① 瀬戸内海 ② 塩田
(2) 瀬戸内工業地域
(3) (石油化学) コンビナート
4 (1) 讃岐平野
(2) (例) 雨が少ないという気候。
(3) みかん

- 考え方** (1) 吉野川の水を引く香川用水が完
成したため、ため池の数は減ってき
ている。

3 山陰・南四国の産業

P.60,61

- 1** (1) 高知平野 (2) なし
(3) 砂丘

考え方 (3) くろまつなどの防砂林をつくって砂の移動を防ぎ、スプリンクラーでかんがいして、耕地化を進めた。鳥取砂丘での開発は、世界各地の砂漠地域の緑化事業に生かされている。

- 2** (1) ① 黒潮 ② 施設園芸農業
③ 促成栽培 ④ 輸送園芸農業
(2) ウ

考え方 (1) ②施設園芸農業とは、都市に出荷するために、ビニールハウスや温室などの施設を使って野菜、果物、花などをつくること。④大都市から遠い地方では、フェリーやトラックを使って輸送している。

- 3** (1) 過疎(化) (2) 見られる理由：
(例) 若者の割合が少なく、高齢者の割合が多いから。
(3) 地産地消

考え方 (1) 市町村の過疎が進むと、税金による収入が減るため、市町村が医療や教育などの公的サービスを十分に提供できなくなる。
(2) 過疎の地域では、若者が都会へ移ってしまうことにより、急速に高齢化が進む場合もある。
(3) 雇用の創出など地域の経済を活性化させ、地域の資源を生かした新たな価値を生むことにつながる。

- 4** (1) 高知平野 (2) 促成栽培
(3) なす、きゅうり

考え方 (2) ビニールハウスの暖房などに費用はかかるが、他の産地のものが出回らない時期に出荷するので、高い値段で販売することができる。

まとめのドリル

P.62,63

- 1** (1) 愛媛(県) (2) × エ
Y ア (3) 瀬戸大橋
(4) 岡山(市)・伊
(5) (石油化学)コンビナート
(6) C ウ E ア

考え方 (2) Xは、宮崎平野とおなじように野菜づくりがさかんである。Yは、瀬戸内工業地域の一部である。
(4) bは県庁所在地でもある。
(6) 島根県は、工業はあまり発達していないが、水産業がさかん。

- 2** (1) 四国山地 (2) 平和記念都市
(3) かき (4) 鉄鋼業
(5) 鳥取(県)

考え方 (3) 貝の養殖がさかんである。
(5) 平野の丘陵地で栽培されている。

定期テスト対策問題

P.64,65

- 1** (1) 対馬海流 (2) イ、エ
(3) かき
(4) ① 尾道～今治ルート
② ウ (5) シラス台地
(6) (例) 冬でも温暖な気候を利用し、ビニールハウスで野菜を生産する促成栽培がさかんである。

考え方 (2) ㊦は大分県。なお、アは福岡県、ウは長崎県、オは熊本県にあてはまる。
(3) ㊩は広島湾。かきの養殖がさかんなことで知られる。
(4) ㊩は、本州四国連絡橋のうちの尾道～今治ルート。なお、②のアは児島～坂出ルート、イは神戸～鳴門ルートにあてはまる。

2

- (1) ① **ア**
 ② **シリコンアイランド**
 (2) **鉄鋼業** (3) **船**
 (4) **A 金属(工業)** **B 機械(工業)**
C 化学(工業)

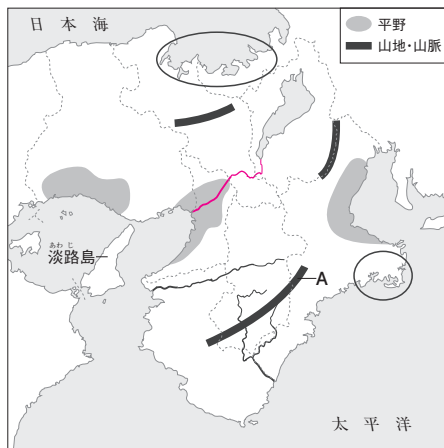
考え方 (1) ^{アイス}ICは小型・軽量であるため輸送が容易であり、高価であるため航空機での輸送やトラックによる長距離輸送を利用して採算がとれる。
 (4) 北九州工業地域はかつては金属工業の割合が最も高かったが、1980年代以降、鉄鋼の生産がのびやかなことから、現在は機械工業の割合が最も高くなっている。一方、瀬戸内工業地域は、化学工業の割合が高くなっている点が特色である。

6 ^{きんき}近畿地方

スタートドリル

P.68,69

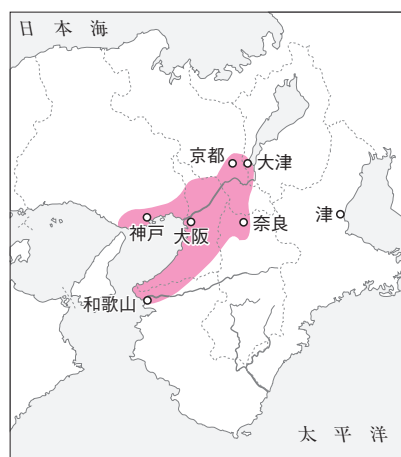
1 (1) (下の図)



- (2) **琵琶湖**
 (3) **日本海側の気候**
 (4) **リアス海岸**
 (5) **紀伊山地**
 (6) **阪神・淡路大震災 (兵庫県南部地震)**

考え方 (1) 多くの支流があるため、流域面積が広い川として知られる。
 (4) 若狭湾と志摩半島である。
 (5) 降水量が多いことと、林業がさかんなことで知られる。
 (6) 神戸市などに特に大きな被害を出した。

- 2 (1) ① **大阪** ② **京都**
 ③ **神戸**
 (2) **(下の図)**



考え方 (1) ②金閣寺など多くの文化財が世界文化遺産に登録されている。

- 3 (1) **阪神工業地帯**
 (2) **機械(工業)**
 (3) **中小工場**
 (4) **関西国際空港**

考え方 (1) 第二次世界大戦前は、国内最大の工業地帯であった。

- 4 (1) **近郊農業**
 (2) **京都**
 (3) **(右の図)**



- (4) 和歌山県 (5) 紀伊山地

考え方 (1) 野菜などを新鮮なまま出荷でき、輸送費が少なくて済む。
(4) 日当たりのよい山の斜面などで栽培されている。紀ノ川流域で特にさかん。

1 自然と大阪大都市圏 P.70,71

- 1** (1) 丹波高地 (2) 紀伊山地
(3) 若狭湾、志摩半島
(4) 大津、津、神戸

考え方 (1)(2) 中国・四国地方と同様に、北部はなだらかな高原状の地域が広がり、南部にはけわしい山地がある。
(3) 山がちの地形が沈降してできた複雑な海岸地形。
(4) 滋賀県・三重県・兵庫県の県庁所在地である。

- 2** (1) 中央低地 (2) 南部
(3) ニュータウン

考え方 (1) 近畿地方の中央低地は高地や山地にはさまれているため、雨が少ない。

(2) 紀伊半島は、日本の最多雨地域の一つである。

(3) 大都市の郊外に、計画的に新しくつくられた都市のこと。日本の場合は、東京や大阪に通勤する人々のために、郊外の丘陵地を開発してつくられた。

- 3** (1) 尾鷲 (2) A 紀伊山地
B 丹波高地 (3) 琵琶湖
(4) リアス海岸

考え方 (1) 夏に雨の多い典型的な太平洋側の気候。三重県尾鷲市は、特に降水量の多い都市として知られる。

- 4** ① 京都 ② 大阪 (京阪神)
③ ニュータウン
④ ターミナル駅 ⑤ 高齢化

2 大阪、京都・奈良、神戸 P.72,73

- 1** (1) 大阪 (2) 京都 (3) 神戸
(4) 奈良

考え方 (2) 伝統産業もさかんで、西陣織、清水焼などがある。

- 2** (1) 関西国際空港
(2) 京都市

考え方 (1) 大阪国際空港は、伊丹市などの市街地にあるため騒音が問題となり、夜間の離着陸が制限されている。そのため、新しい空港が海上につくられた。

- 3** (1) ⑦ ポートアイランド
① 六甲アイランド (2) 六甲山地
(3) 神戸空港 (4) 関西国際空港
(5) 昼間人口

考え方 (2) 神戸市の北部にある山地をけずって海を埋め立て、そのあとに住宅団地をつくった。

- 4** (1) 京都(市) (2) 大阪(市)
(3) 神戸(市)

考え方 (1) 友禅染などもよく知られる。
(2) 江戸時代には商業の中心地として栄え、「天下の台所」と呼ばれた。
(3) 1995年の阪神・淡路大震災で大きな被害を受けたが、復興事業が進められた。

3 近畿地方の産業

P.74,75

- 1** (1) 中小工場 (2) 琵琶湖
(3) 近郊農業 (4) 真珠
(5) 紀伊山地

考え方 (1) 大阪湾沿岸には大工場が建ち並んでいるが、内陸部には部品や雑貨などをつくる中小工場が多い。
(3) 京都盆地や奈良盆地などで行われている。
(4) 英虞湾は、日本の真珠養殖の発祥の地である。
(5) 紀伊半島は、暖流の黒潮の上を通過して吹いてくる南東の季節風が、山に当たって上昇し、雨雲をつくることから、降水量が非常に多くなる。

- 2** ① 生活排水 ② 赤潮
③ 合成洗剤 ④ ラムサール条約

考え方 ② プランクトンの異常発生により、えらにつまり呼吸ができなくなったり、水中の酸素不足を引き起こし、大量の生物が死んでしまう。

- 3** (1) 琵琶湖 (2) リン
(3) 近郊農業 (4) 阪神工業地帯

- (5) 紀伊山地
(6) 吉野すず、尾鷲ひのき
(7) 高齢化、後継者 (8) 真珠

考え方 (2) 化学肥料にも用いられる物質。生活排水の中にこれが含まれていると、湖や海の水が富栄養化し、赤潮の原因となる。
(5) 和歌山県、奈良県、三重県にまたがっている。
(6) どちらも高級材として知られる。
(8) 英虞湾や五ヶ所湾などでさかんである。

まとめのドリル

P.76,77

- 1** (1) 淀川 (2) リアス海岸
(3) 津(市) (4) ⑤
(5) ① すず ② ひのき
(6) 神戸(市)

考え方 (3) 近畿地方で、県名と県庁所在地名が異なるのは、兵庫県(神戸市)、滋賀県(大津市)、三重県(津市)である。
(4) 地図中の㊸は豊岡(兵庫県)、㊹は大阪、㊺は潮岬(和歌山県)。
(6) 「二つの人工島」は、ポートアイランドと六甲アイランド。

- 2** (1) 大阪(京阪神)大都市圏
(2) ニュータウン
(3) ターミナル駅
(4) 阪神工業地帯 (5) 中小工場

考え方 (1) 東京大都市圏に次ぐ人口をもっている。

- 3** (1) 琵琶湖 (2) 天下の台所
(3) 関西国際空港
(4) 伝統産業 (5) 真珠

考え方 (3) 大阪湾の泉南沖の海上に建設された。海上空港なので、24時間発着が可能である。

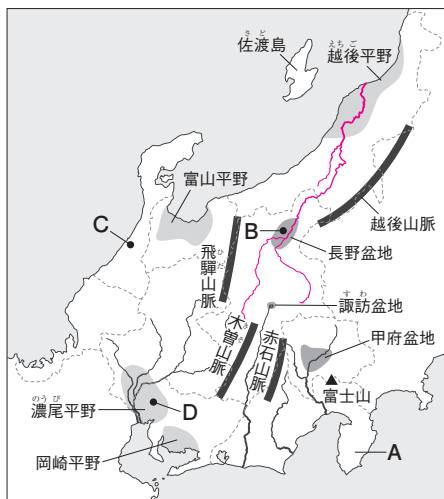
(4) 京都の西陣織、清水焼、奈良の墨などが有名。

7 中部地方

スタートドリル

P.80,81

1 (1) (下の図)



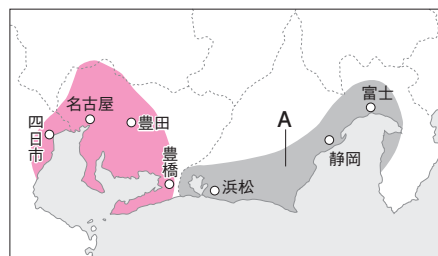
- (2) 日本アルプス (日本の屋根)
 (3) 北陸 (4) 濃尾平野
 (5) A 名古屋 (市) B 長野 (市)
 C 金沢 (市)

考え方 (1) 千曲川と犀川が長野盆地で合流し、北東に流れて信濃川となる。

(4) 「木曾三川」と呼ばれる木曾川・長良川・揖斐川の三つの川の下流域に広がっている。

(5) 中部地方の県で、県名と県庁所在地名が異なるのは、名古屋市(愛知県)、甲府市(山梨県)、金沢市(石川県)。

2 (1) (下の図)



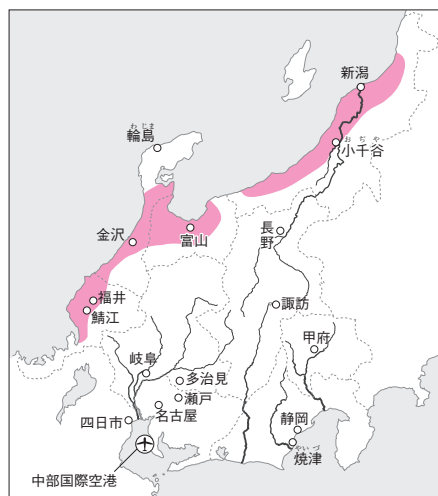
- (2) 中京工業地帯 (3) ①
 (4) ① 東海工業地域 ② 浜松

考え方 (2) 伊勢湾沿岸とその周辺に広がっている。

(3) 機械工業の割合が60%を超えている。

(4) ① 静岡県の太平洋沿岸部を中心に広がる。

3 (1) (下の図)

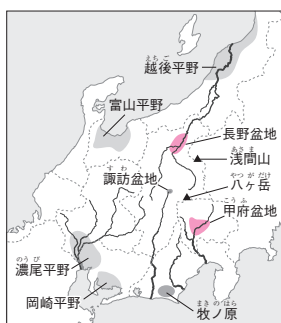


- (2) 北陸工業地域 (3) 地場産業
 (4) 陶磁器

考え方 (3) 冬は積雪のため農業ができないことから、農家の副業として織物や漆器などの生産が行われるようになった。

(4) 瀬戸は愛知県、多治見は岐阜県の都市。地元で産出される陶土を用いて陶磁器の生産が行われている。

4 (1) (下の図)



- (2) 高原野菜 (高冷地野菜)
 (3) 牧ノ原
 (4) X 長野 Y 山梨
 Z 静岡

考え方 (2) 夏でも冷涼な気候を生かしてレタスやキャベツなどの野菜を栽培し、他の産地のものが出回らない7, 8月を中心に出荷される。

1 自然と交通

P.82,83

- 1 (1) 飛騨山脈, 木曽山脈, 赤石山脈
 (2) 信濃川 (3) 越後平野
 (4) 濃尾平野

考え方 (1) 飛騨山脈を北アルプス, 木曽山脈を中央アルプス, 赤石山脈を南アルプスという。

- 2 (1) 北陸 (2) 太平洋側の気候
 (3) 東海道新幹線

考え方 (1) 冬に雪が降るのは、日本海側の地方である。特に北陸は、積雪が多い。
 (2) 夏は南東の季節風が吹き、雨が多い。
 (3) 日本で初めてつくられた新幹線。東京オリンピックの開催に合わせて建設され、1964年10月1日、東京～新大阪間で開通した。

- 3 (1) 新潟
 (2) 日本アルプス (日本の屋根)
 (3) 信濃川

考え方 (1) 降水量の最も多い月が12月である。冬に降水量が多いのが、日本海側の気候の特色である。
 (2) ヨーロッパのアルプス山脈にちなんでつけられた。
 (3) 全長が367kmある。千曲川と犀川が長野盆地で合流して信濃川となる。

- 4 (1) A 上越新幹線
 B 東海道・山陽新幹線 (東海道新幹線)
 (2) 北陸自動車道
 (3) 東名高速道路

考え方 (1) A東京と新潟を結ぶ新幹線。越後山脈を横断するため、トンネルが多い。B東京と博多(福岡)を結んでいるので、東海道・山陽新幹線と呼ばれることが多いが、正確には東京～新大阪間が東海道新幹線、新大阪～博多間が山陽新幹線である。

2 名古屋と中京工業地帯

P.84,85

- 1 ① 城下町 ② 三重
 ③ 大都市圏

考え方 ① 名古屋には、「金のしゃちほこ」で有名な名古屋城がある。名古屋は、東京と京都の中間にあるので、中京とも呼ばれている。

- 2 (1) 中京工業地帯 (2) ① 瀬戸
 ② 豊田 ③ 四日市

考え方 (1) 1990年代末に京浜工業地帯を抜き、国内最大の工業地帯となった。
 (2) ①国内最大の陶磁器の町として

知られる。③石油化学工場が排出した亜硫酸ガス(二酸化硫黄)が原因で、公害病の「四日市ぜんそく」が発生した。

- 3** (1) **ア** (2) **エ・機械(工業)**
 (3) **陶磁器**
 (4) **ファインセラミックス**
 (5) **自動車工業(輸送機械工業)**
 (6) **石油化学コンビナート、四日市ぜんそく**
 (7) **名古屋(市)**

考え方 (1) 中京工業地帯の工業生産額は、全国1位である。
 (2) 豊田の自動車、名古屋の自動車、航空機などが工業の中心となっているため、中京工業地帯は機械工業が全工業生産額の半分以上を占めている。

3 東海の産業 P.86,87

- 1** (1) **浜松** (2) **製紙・パルプ**
 (3) **輪中** (4) **茶** (5) **みかん**

考え方 (1) 浜名湖の東に位置する都市。
 (3) 昔から、洪水になやまされてきた。そのため、まわりを堤防で囲んで洪水を防いできた。

- 2** ① **矢作** ② **明治** ③ **木曾**
 ④ **愛知** ⑤ **天竜** ⑥ **豊川**
 ⑦ **施設園芸**

考え方 愛知県の東部は台地のため、水不足で開発がおくれていた。西側から愛知用水、明治用水、豊川用水を引いて水を送り、畑作中心の農業が行われている。

- 3** (1) **木曾川、長良川、揖斐川**

- (2) **輪中** (3) **茶、牧ノ原**
 (4) **ア 愛知用水** **イ 明治用水**
ウ 豊川用水 (5) **矢作川**
 (6) **施設園芸農業**
 (7) **楽器、オートバイ**

考え方 (1) 三つの川は、木曾三川と呼ばれている。長良川は、鵜飼でも有名。

4 中央高地の産業 P.88,89

- 1** (1) **長野県** (2) **抑制裁培**
 (3) **浅間山** (4) **高原野菜**
 (5) **甲府盆地**

考え方 (1) 中部地方で最も面積の広い県である。静岡県は東海、新潟県は北陸にある。

- 2** ① **諏訪** ② **製糸業**
 ③ **精密機械** ④ **中央**

考え方 ① 中央に諏訪湖がある。
 ② 生糸をつくるせんい工業。
 ④ 東京ー長野県ー名古屋を結ぶ自動車道路。

- 3** (1) **りんご** (2) **ぶどう、もも**
 (3) **高原野菜(高冷地野菜)**
 (4) **諏訪盆地**

考え方 (1) 長野県は、青森県に次ぐ生産量である。
 (2) とともに、山梨県が日本一の生産。
 (3) 夏でも涼しい気候を利用して、野菜を生産。高冷地野菜ともいう。

- 4** (1) **イ** (2) **(例) 夏でも涼しい気候。**
 (3) **高い**

考え方 (1) 茨城県は、春と秋に出荷されているのに対して、長野県は夏ごろに出荷している。

(3) ほかの産地のレタスと出荷時期をずらすことで、値段が高い時期に売ることができる。

5 北陸の産業

P.90,91

- 1 ① ユーラシア
② 季節風（モンスーン）
③ 対馬海流 ④ 200

【考え方】 ③ この暖流の水分を含むため、大雪となる。

- 2 (1) 単作 (2) ① 漆器
② 織物 (3) 鯖江 (4) 神通川

【考え方】 (2) ① 輪島塗のこと。② 小千谷紬や小千谷縮が有名。
(3) 鯖江は福井県中部の都市。眼鏡のフレームで国内生産量の9割以上を占めており、海外へも輸出している。
(4) 上流にある神岡鉱山の廃液に含まれていたカドミウムが原因。

- 3 (1) 水田単作地帯
(2) (例) 冬に雪が積もるから。
(3) 日本の穀倉（穀倉地帯）
(4) 早場米

【考え方】 (2) 冬に積雪があるので、農作業ができない。

- 4 (1) A 小千谷縮（小千谷紬）
B 輪島塗 (2) 北陸工業地域
(3) 新潟水俣病（第二水俣病）

【考え方】 (1) A小千谷縮は麻織物、小千谷紬は絹織物。 B漆器である。
(3) Dは阿賀野川。

まとめのドリル

P.92,93

- 1 (1) ① イ ② ア ③ ウ
(2) 木曾 (3) 名古屋
(4) A群 輪島 B群 漆器
(5) A ぶどう B りんご
(6) イ

【考え方】 (3) 中部地方の百万都市は、この市だけである。

- 2 (1) A 越後平野 B 濃尾平野
(2) 高原野菜（高冷地野菜）
(3) 精密機械（工業） (4) 豊田（市）

【考え方】 (2) 夏でも涼しい気候を利用して、レタス・はくさいなどを栽培。
(3) Dは諏訪盆地である。
(4) 都市名と自動車会社の名が同じ。

定期テスト対策問題

P.94,95

- 1 (1) 2 (2) ① B ② F
(3) ① え ② う
(4) 飛騨山脈

【考え方】 (1) 2は大阪市。冬でも温和で、一年を通して降水量が少ない。瀬戸内海沿岸の気候である。
(4) 富山・岐阜・長野の三県の県境付近に位置している。

- 2 (1) ① 大阪 ② 名古屋
③ 京都 ④ 神戸 ⑤ 新潟
(2) リアス海岸 (3) 精密機械工業
(4) 名古屋 (5) 茶

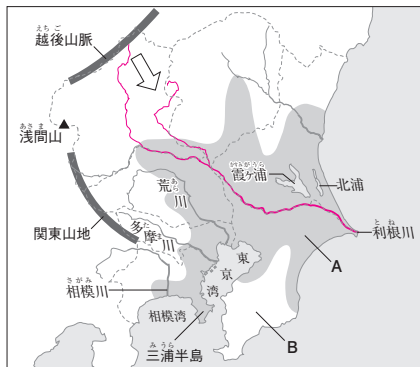
【考え方】 (3) Cは諏訪盆地。第二次世界大戦前は岡谷や諏訪を中心に製糸業がさかんであった。戦後は時計・カメラなどの精密機械工業が発達し、現在は電子機器の生産もさかん。

8 関東地方

スタートドリル

P.98,99

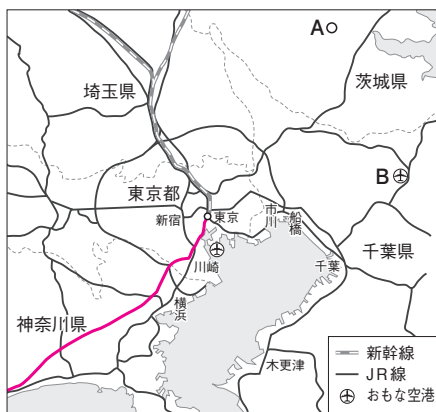
1 (1) (下の図)



- (2) 関東平野 (3) 関東ローム
(4) からっ風 (5) 房総半島

考え方 (1) 長さは信濃川に次いで全国2位である。
(3) 数万年前に積もった火山灰の層で、赤土になっている。
(4) 冬に吹く北西の季節風を、関東地方ではこのように呼ぶ。

2 (1) 首都圏 (2) (下の図)



- (3) 副都心 (4) 筑波研究学園都市
(5) 成田国際空港

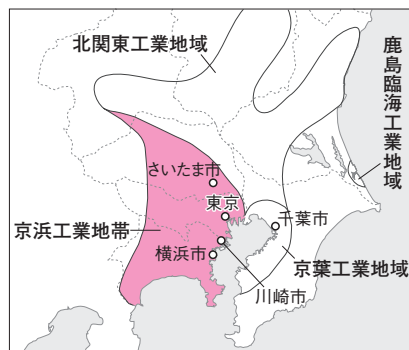
考え方 (1) 約4000万人が住んでいる。そのうち都心から50km圏に約3000

万人が住む。

(4) 茨城県のつくば市とその周辺を指す。

(5) 日本の空の玄関であり、最大の貿易港である。

3 (1) (下の図)

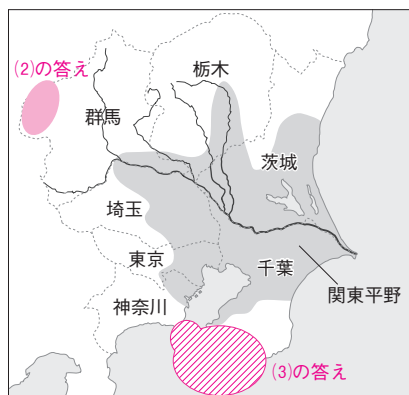


- (2) 京浜工業地帯
(3) 京葉工業地帯
(4) ア 神奈川 イ 機械

考え方 (3) 千葉や君津には鉄鋼業が、市原には石油化学工業が発達している。
(4) 関東地方で最も工業生産額が多いのは、神奈川県である。

4 (1) 近郊農業 (2) (下の図)

(3) (下の図)



- (4) X 茨城 Y 群馬

考え方 (2) 群馬県の嬬恋村など。
(3) 房総半島南部では、野菜や花の

栽培がさかんである。
(4) Zは千葉県を示す。

1 自然と首都・東京

P.100,101

- 1 (1) 関東平野 (2) 利根川
(3) 房総半島 (4) 関東山地

考え方 (1) 河川の流域が低地で、あとはほとんどが台地となっている。
(4) 荒川、多摩川、千曲川の源流となっている山地。

- 2 (1) ヒートアイランド (2) 関東ローム
(3) 政治 (4) 都心 (5) 新宿

考え方 (3) 東京は、日本の政治・経済・文化の中心であるが、国会議事堂などは政治の中心である。

- 3 (1) 関東ローム (2) 利根川
(3) からっ風

考え方 (2) 流域面積が日本一、長さは信濃川について2位。
(3) からっ風は、上州(群馬県)の名物といわれている。

- 4 (1) 経済の中心 (2) 都心
(3) 副都心 (4) 昼間人口

考え方 (2) 東京の場合は東京駅周辺。
(3) 都心の役割の一部を受けもっている地域で、ターミナル駅を中心に発達している。

2 東京大都市圏

P.102,103

- 1 ① 東京大都市圏 ② 放射状
③ 横浜 ④ 政令指定都市
⑤ 高齢化

考え方 ①② 騒音などの環境の悪化や地価の上昇などが原因で都心部の人口が減り、周辺部の人口が増加する現象が起こり、その分布の形から「ドーナツ化現象」と呼ばれたが、1990年代以降、都心部や臨海部の再開発が進み、超高層マンションなどが多数建設されたことで、都心の人口は再び増加してきている(都心回帰)。

- 2 (1) 山梨県 (2) 多摩
(3) 千葉県 (4) 研究学園都市
(5) みなとみらい 21

考え方 (2) 多摩市を中心につくられている。
(4) 都心から60kmほどの筑波山ろくにつくられている。

- 3 (1) 神奈川県 (2) 山梨県
(3) 高齢 (4) 筑波研究学園都市

考え方 (2) 山梨県を加えて首都圏という。
(3) 東京都の西部につくられた。大規模なニュータウン。

- 4 (1) 東京国際空港
(2) みなとみらい 21 (3) 千葉県

考え方 (1) 国内線が中心だったが、空港が拡張され、国際便も運行している。
一般に「羽田空港」と呼ばれる。

3 京浜工業地帯

P.104,105

- 1 (1) 京浜工業地帯
(2) 京葉工業地域
(3) 鹿島臨海工業地域 (4) 横浜
(5) 東京

考え方 (3) 鹿島灘の砂丘地帯に、堀り込み式の人工港をつくった。
(4) 神奈川県の県庁所在地。

- 2 ① **せんい** ② **北関東**
③ **機械** ④ **太田**

考え方 (1) 群馬県きりゅうの桐生や伊勢崎いせさき、栃木県あしかがの足利などで、織物の生産がさかんであった。

- 3 (1) A **京浜工業地帯**
B **京葉工業地域**
C **鹿島臨海工業地域**
(2) **横浜** (港)
(3) **川崎市** (4) **印刷業**
(5) A **ア** B **エ**

(例) 機械工業の割合が低く、化学工業の割合が高い。

考え方 (2) 東京につぐ、日本第二の都市でもある。

4 関東平野の農業と観光 P.106,107

- 1 (1) **畑** (2) **近郊農業**
(3) **孺恋村** (4) **花** (5) **いちご**

考え方 (3) キャベツを首都圏けんの市場に大量に出荷している。
(5) いちごは野菜である。

- 2 ① **日光** ② **上信越高原**
③ **富士箱根伊豆** ④ **高速道路**

考え方 ② 温泉やスキー場が多い。
④ 東名高速道路や関越自動車道、東北自動車道などを利用。

- 3 (1) ① **日光** ② **富岡製糸場**
③ **国立西洋**
(2) **小笠原**

考え方 (1) ③7か国にまたがる「ル・コルビュジエの建築作品—近代建築運動への顕著な貢献—」の構成資産の一つ。

- 4 (1) **近郊農業** (2) **いちご**
(3) **高原野菜 (高冷地野菜)**
(4) **花** (5) **富士箱根伊豆国立公園**

考え方 (4) Cは房総半島ぼうそうの南部。沖合を黒潮が流れているので、冬でも温暖である。

まとめのドリル P.108,109

- 1 (1) **イ** (2) **ア**
(3) (例) 通勤・通学のため東京に来る人口が多く、鉄道利用の人の割合が高いから。

考え方 (1) 利根川は河川の長さは日本で第2位、流域面積は日本で第1位。Aは信濃川しなの、ウが石狩川いしかり、エが北上川きたかみ。
(2) ヒートアイランド現象は都市部の気温がまわりより高くなる現象のこと。
(3) 図を見ると、東京に通勤・通学する人が多いことがわかる。また、鉄道を利用する人の割合も高いことがわかる。

- 2 (1) **利根川** (2) **京浜工業地帯**
(3) **砂丘を掘り込む**
(4) **京葉工業地域** (5) **工業団地**

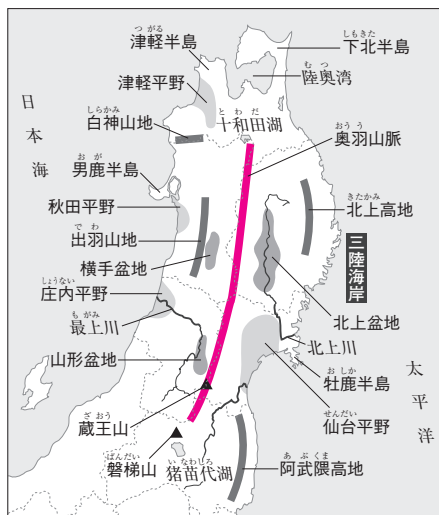
考え方 (2) 東京と横浜が中心となっている。
(3) 鹿島灘なだの砂丘地帯に、掘り込み式の人工港をつくった。
(4) 火力発電所がつくられ、鉄鋼と石油化学のコンビナートが形成されている。

9 東北地方

スタートドリル

P.112,113

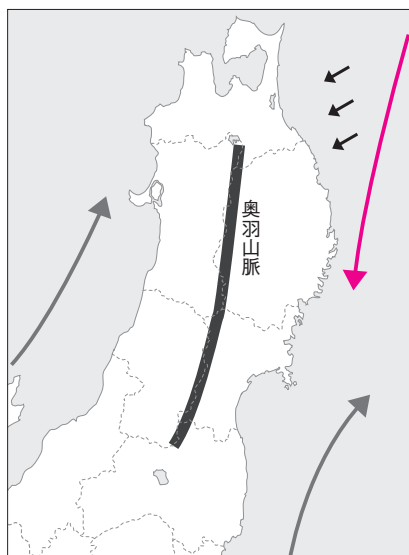
1 (1) (下の図)



- (2) 北上川 (3) 白神山地
(4) リアス海岸 (5) 男鹿半島
(6) 仙台平野

考え方 (3) 青森県と秋田県の県境付近にある。
(4) 山地が沈降し、谷間に水が入りこんでできた複雑な海岸地形。

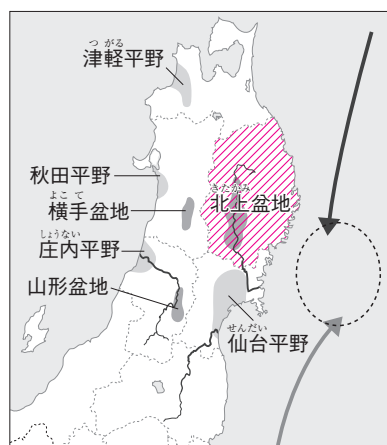
2 (1) (下の図)



- (2) やませ (3) 対馬海流
(4) 日本海側の気候

考え方 (1) 北海道や東北地方の太平洋側の沖合いを南下する寒流で、三陸沖で暖流の黒潮とぶつかる。
(2) この風が吹くと夏でも気温が上がらず、冷害が起きやすい。

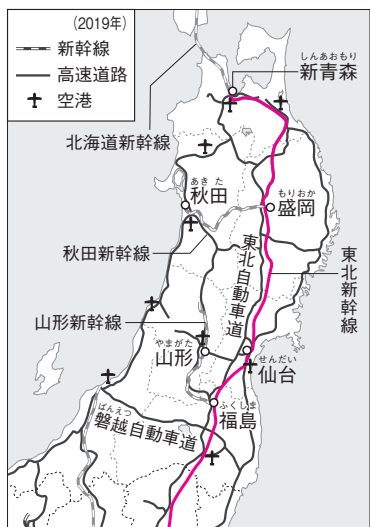
- 3** (1) ① 米 ② X 青森
Y 山形 Z 岩手
(2) (下の図)



- (3) 潮境 (潮目)

考え方 (1) ①米だけを生産する水田単作地帯が多く見られる。
(3) プランクトンが多いので魚が多く集まり、好漁場となる。

4 (1) (下の図)



(2) IC (3) ① 仙台 ② 盛岡

考え方 (1) 2010年に八戸～新青森間が開業し、全線が開通した。

1 自然の様子

P.114,115

- 1** (1) 奥羽山脈 (2) 仙台平野
(3) 白神山地 (4) 三陸海岸
(5) 十和田湖

考え方 (2) 秋田平野は秋田県、庄内平野は山形県、仙台平野は宮城県にある。

- 2** (1) ①
(2) ① 親潮 ② 対馬海流

考え方 東北地方は、太平洋側を寒流の親潮が、日本海側を暖流の対馬海流が流れているので、同緯度でも夏の気温は日本海側の方が高くなる。

- 3** (1) 奥羽山脈
(2) 庄内平野、最上川
(3) リアス海岸 (4) 青函トンネル
(5) やませ (6) 冷害
(7) (例) 日本海側を暖流が、太平洋側を寒流が流れているから。

考え方 (2) 川は全長229kmもある大河だが、山形県のみを流れている。河口に酒田市がある。

(4) 1988年に営業が開始された、北海道と本州を結ぶ大動脈。

2 東北地方の農林水産業と文化 P.116,117

- 1** (1) 穀倉地帯 (2) 庄内平野
(3) 冷害 (4) ねぶた祭 (5) 潮境

考え方 (5) 三陸沖では、暖流の黒潮(日本海流)と寒流の親潮(千島海流)がぶつかる。

- 2** (1) 津軽平野 (2) りんご
(3) 山形盆地 (4) もも

考え方 (2) 青森県のりんごの生産量は、全国の約半分を占めている。
(3) 山形県のさくらんぼ(おうとう)の生産量は、全国の約7割を占めている。生産の中心は、山形盆地である。

- 3** (1) ㊦ 秋田平野 ㊩ 庄内平野
㊵ 仙台平野 (2) ㊥ りんご
㊯ さくらんぼ
(3) A ほたて B かき
(4) 水産加工業
(5) (例) 暖流と寒流が出合い、えさのプランクトンが多いため。

考え方 (2) ㊥は津軽平野、㊯は山形盆地。
(3) Aは陸奥湾、Bは松島湾。
(4) とともに水産業がさかんである。
(5) 暖流と寒流が出合うところは上昇流が起きやすく栄養がまざりやすいため、プランクトンが豊富である。

3 東北地方の工業と都市 P.118,119

- 1 (1) 津軽塗 (2) 南部鉄器
(3) 天童将棋駒 (4) 置賜紬
(5) 宮城伝統こけし

考え方 (2) 現在の岩手・秋田・青森の各県にまたがる地域は南部地方と呼ばれ、江戸時代には盛岡藩(南部藩)が置かれていた。また、北上川流域は、かつては砂鉄の産地であった。
(3) 天童市は山形県中部の都市。

- 2 (1) IC (2) 伝統的工芸品
(3) 仙台

考え方 (1) 九州地方の「シリコンアイランド」に対し、東北地方は「シリコンロード」と呼ばれることがある。

- 3 (1) 仙台藩(伊達藩)
(2) 地方中枢都市
(3) 政令指定都市

考え方 (1) 江戸時代初期に、伊達正宗が仙台城をつくった。
(3) 政令(内閣の命令)で指定される大都市。県並みの権限があたえられる。

- 4 (1) A 津軽塗 B 置賜紬
C 会津塗 (2) IC(工場)
(3) 東北新幹線
(4) 東北地方太平洋沖地震

考え方 (1) Aは弘前、Bは米沢、Cは会津若松である。
(2) 電子機器の部品工場

まとめのドリル P.120,121

- 1 (1) ① イ ② 奥羽山脈
(2) ① P ② (例) 寒流の親潮(千

島海流)の上を^ふって吹いてくるから。

- ③ 冷害
(3) ① 東北新幹線 ② ねぶた祭
(4) さくらんぼ

考え方 (1) ①断面図の線が秋田県と岩手県を^{しょうない}通っていることから考える。庄内平野は山形県の最上川下流に広がる平野である。
(2) ①やませは冷たい北東の風。
(3) ①2010年に八戸～新青森間が開通し、全線が開通した。②竿燈まつりは秋田市、七夕まつりは仙台市の祭りである。

- 2 (1) リアス海岸
(2) 最上川
(3) りんご
(4) 七夕まつり

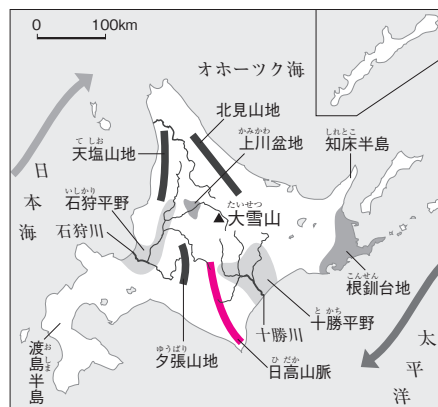
考え方 (1) ㍿は三陸海岸の南部で、かつて山地であったところが海に^{しず}沈んでできた地形。

10 北海道地方

スタートドリル

P.124,125

- 1 (1) (下の図)



- (2) 冷帯 (3) 親潮(千島海流)
(4) オホーツク海 (5) 知床半島

考え方 (2) 夏は高温となるが、冬は長く、寒さが厳しい。

(3) 北海道の南東部は、濃霧のため^{のうむ}に夏の気温が上がらないことが多い。

2 (1) アイヌの人々 (アイヌ民族)

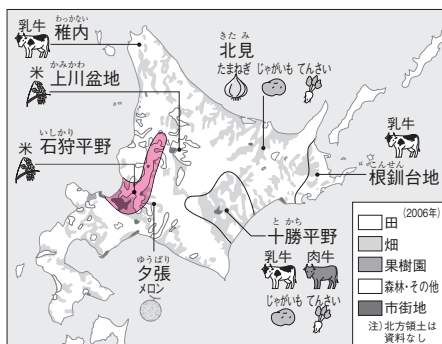
- (2) とんでんへい 屯田兵 (3) さっぽろ 札幌
(4) (下の図)



- (5) **新千歳空港**

考え方 (1) ^{めいじ}明治政府により、日本人への同
化政策が進められた。現在は、その
独自の文化を守ろうとする動きがさ
かんになってきた。

3 (1) 畑作中心 (2) (下の図)



- (3) 客土 (4) 根釧^{こんせん}台地
(5) 十勝^{と かつ}平野 (6) 混合農業

考え方 (2) 夏に高温となるため、稲作がさ^{いなく}かんである。

(4) 第二次世界大戦後、開拓が進ん^{かいたく}だ。

(5) じゃがいも、あずき、てんさい^{さいばい}などの栽培がさかんである。

4 (1) (下の図)



- (2) ^{さいばい}栽培漁業 (3) 食料品工業
(4) 観光業

考え方 (1) 北洋漁業はオホーツク海や北太平洋などで行われる漁業であるが、多くがロシアなどの経済水域となったため、漁獲量は大きく制限されるようになった。

1 自然と交通

P.126,127

1 (1) いしかり 石狩川 (2) ひだか 日高山脈

- (3) 青函トンネル (4) 札幌
(5) 夕張

考え方 (2) 南部に、高くてけわしい山脈がある。

(4) 石狩川の河口近くにある。

2 (1)

- (2) ウ

考え方 (2) オホーツク海沿岸は、冬から春先まで流氷に閉ざされてしまう。

- 3** (1) **アイヌの人々 (アイヌ民族)**
(2) **蝦夷地** (3) **屯田兵**
(4) **札幌、旭川** (5) **札幌**
(6) **濃霧 (ガス)、親潮 (千島海流)**
(7) **北方領土** (8) **新千歳空港**

考え方 (4) 旭川は内陸の中心都市。
(8) 千歳空港は自衛隊と共用であったので、民間航空用に新しくつくられた。

2 北海道の農牧業

P.128,129

- 1** ① **25** ② **食料基地**
③ **牧草地** ④ **火山灰地**

考え方 ① 北海道の農家の一戸あたりの耕地面積は、全国平均の約10倍である。

- 2** (1) **石狩平野、上川盆地**
(2) **十勝平野** (3) **根釧台地**
(4) **石狩平野**

考え方 (1) 上川盆地は内陸にあるため、夏は高温となる。

- 3** (1) **米 (稲)** (2) **A 石狩平野**
B 上川盆地 (3) **(例) 低温だから。**
(4) **火山灰土**

- 4** (1) **根釧台地** (2) **濃霧**
(3) **バター、チーズ**

考え方 (1) **根室と釧路の間にある台地。**
(3) **他にヨーグルトなどもある。**

3 北海道の産業

P.130,131

- 1** (1) **北洋漁業** (2) **200 海里**
(3) **釧路** (4) **さけ** (5) **はたて**

考え方 (1) ロシア連邦やアメリカ合衆国の排他的経済水域となったため、日本漁船の操業が大きく制限されることになった。
(4) 北海道の各地の川で、さけの人工ふ化が行われている。

- 2** (1) **食料品** (2) **鉄鋼**
(3) **製紙・パルプ**

考え方 (1) 札幌ではビール・乳製品、北見では砂糖、釧路では水産加工がさかん。
(2) 室蘭は重工業が発達している。

- 3** (1) **北洋漁業** (2) **200**
(3) **釧路** (4) **栽培漁業**

考え方 (1)(2) アメリカ合衆国の200海里内で漁をすることができなくなり、ロシア連邦の200海里内の漁も減らされている。

- 4** (1) **エコツーリズム** (2) **札幌**
(3) **水産加工業**

考え方 (2) 北海道庁が置かれている都市。

まとめのドリル

P.132,133

- 1** (1) ① **てんさい (ビート)**
② **製紙・パルプ**
(2) **A い・札幌** **B お・帯広**
C か・釧路 **D え・苫小牧**
(3) **客土** (4) **屯田兵** (5) **エ**
(6) **さけ・すけとうだら**

考え方 (2) **A**は北海道で唯一人口百万人をこえる政令指定都市。**B**は十勝平野の中心都市。**C**は1991年まで水あげ量が日本一の都市。**D**は日本最初の掘り込み港を建設。

(5) 生産された牛乳の多くは、地元で加工されている。

- 2** (1) **アイヌの人々 (アイヌ民族)**
(2) **酪農** (3) **有珠山** (4) **炭鉱**

考え方 (1) アイヌはアイヌ語で「人間」という意味。
(4) Cは石狩炭田を示している。ここは多くの炭鉱が閉山し、人口が減ってきている。

定期テスト対策問題

P.134,135

- 1** (1) **関東ローム** (2) **A・群馬県**
(3) **自動車工業** (4) **高速道路**
(5) **(例) 東京 23 区は人口の減少が続いていたが、2000 年以降、再び増加している。埼玉・千葉・神奈川 3 県は人口の増加が続いている。**

考え方 (2) **上越新幹線**、**関越自動車道**、**利根川上流**をヒントとする。
(3) 工場が内陸にも分布している。石油化学工業や鉄鋼業は、原料の大部分を輸入しているため、海岸沿いに分布している。

- 2** (1) **カルデラ湖** (2) **ウ**
(3) **遠洋漁業**
(4) **(例) 空港や高速道路のインターチェンジの周辺。**

考え方 (1) **噴火**によって、火山の山頂付近が落ちこんでできたくぼ地(カルデラ)に水がたまってできた湖。

- 3** (1) **地方中枢都市**
(2) **ほたて**

考え方 (1) 九州地方の福岡、中国・四国地方の広島も同じ性格をもっている。

総合問題 (1)

P.136,137

- 1** (1) **シラス台地** (2) **岐阜県**
(3) **㊦** (4) **(例) 大消費地に短い時間で輸送**
(5) **イ・(例) 昼間は通勤や通学で東京などへ人が移動して、夜間人口に比べ昼間人口が少なくなると考えられるから。**

考え方 (1) シラスは、九州南部に厚く積もった火山灰土。栄養分が少なく、水持ちが悪いため、水田には向かない。
(2) **合掌造り集落**は豪雪地域にある白川郷の特色ある建築。
(3) 雨温図Xは金沢市、Yは高知市、Zは仙台市。Xのグラフは、冬の降水量(降雪量)が多く、日本海側の特色を示している。
(4) 関東地方では東京という大消費地が控えており、生乳ばかりでなく、野菜も新鮮なうちに東京の市場に届けられる。
(5) さいたま市は首都東京に隣り合っているため、昼間は人が流出する。

- 2** (1) **名古屋 (市)** (2) **エ**
(3) **イ**

考え方 (1) 地図にある5県は、秋田県、愛知県、兵庫県、愛媛県、鹿児島県。この中で、説明文にある「大手自動車会社の本社」があり、南部で「電照菊の栽培」がさかんなのは愛知県。
(2) フォッサマグナは、日本アルプスの東側に位置するので、Aは誤り。Bのフォッサマグナの西側の中国山地や紀伊山地は東西に、東側では奥羽山脈をはじめとして、南北に山脈が連なっている。したがって、Bも誤り。
(3) 1位の県に着目して考えよう。

Pは秋田県が1位で4位が兵庫県，5位が愛知県。人口の多い県ほど順位が低いことに気づきたい。高齢化が進んでいる順と考えよう。Rの愛媛県は果実生産がさかんな県，Sは人口が多い県が上位にいることから考えよう。

総合問題 (2)

P.138,139

1 (1) 栃木県 (2) エ, オ

- 考え方** (1) 日光市は栃木県にある市。群馬県と茨城県にはさまれている。
- (2) 日光駅から見て東照宮は，左上なので北西(ア)。A地点の少し東側に，662mの地点がある。A地点はそこより標高は高い(イ)。X地点からY地点までの間に，郵便局は2か所，病院は見られない(ウ)。日光駅から東照宮までは，およそ2 kmなので，力も誤り。

2 (1) やませ (2) エコツーリズム

(3) (例)〔都市問題の解決に向けて,〕東京の中心部に集中する都市機能を各地に分散させようとしたため。

(4) 3

- 考え方** (3) 東京の一極化を軽減するために，周辺地域に機能を分散させるねらいで建設された施設。
- (4) 各地方の特色を考えよう。米の生産額が最も多いイは東北地方と推測できる。次に，畜産がどこよりもさかんなウは北海道と気づきたい。残るアは中部地方となる。